

平成 29 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

藍で染めた木の器技術開発 (H28)

関野木材

事業の目的・内容

秩父の木工職人がつくる木の器に藍染めを施した製品の開発を目的とした事業です。

製作にあたり、形状の工夫と藍染め技術の向上に努め、商品価値の高い、質の良い製品を作り上げるために、さまざまな取り組みにチャレンジしています。



今までの活動状況

1、工程

平成 28 年 7 月より本事業による藍染製品の製作を開始しました。主な工程は、仕入れ、荒づき、中づき、仕上げ、藍染、樹脂入れ、セラミックス塗装です。



銘木の製材



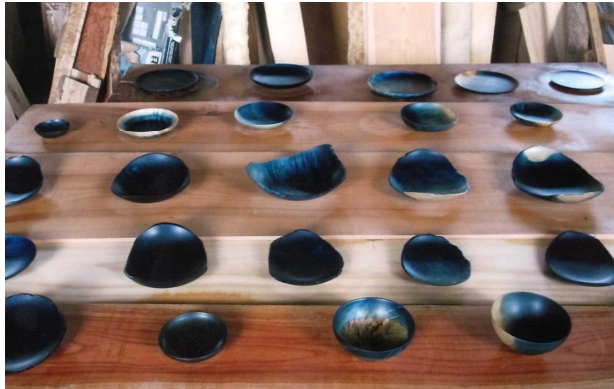
荒づき後乾燥中



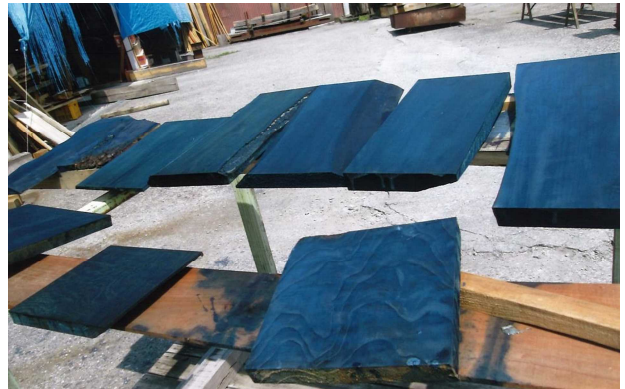
ろくろ加工仕上げ品



荒づき後の藍染加工



仕上がった器



板材による藍染め練習

2、PR・販売活動記録

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 平成 28 年 10 月 | 秩父の山の木フェア | (東京都中央区日本橋にて) |
| 11 月 | 木が香る秩父フェスティバル | (道の駅ちちぶにて) |
| 平成 29 年 1 月 | 秩父ウイスキー祭り | (秩父神社にて) |
| 4 月 | 秩父木香会 | (道の駅ちちぶにて) |
| 5 月 | 木が香る秩父フェスティバル | (道の駅ちちぶにて) |

※各イベントでは、「藍で木を染めるなんて初めて見た」「木だと思わないくらい不思議な色合いでした」「一生使えそうなデザインです」などの声をいただきました。

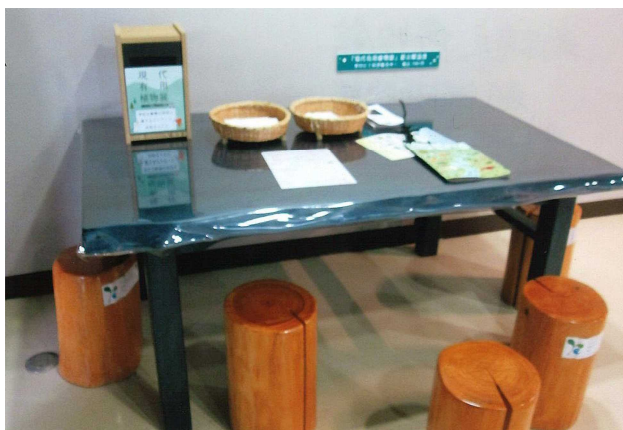


秩父山の木フェアにて



秩父ウイスキー祭りにて

平成 28 年 9 月 24 日～平成 29 年 1 月 15 日 埼玉県立自然の博物館 現代有用植物展

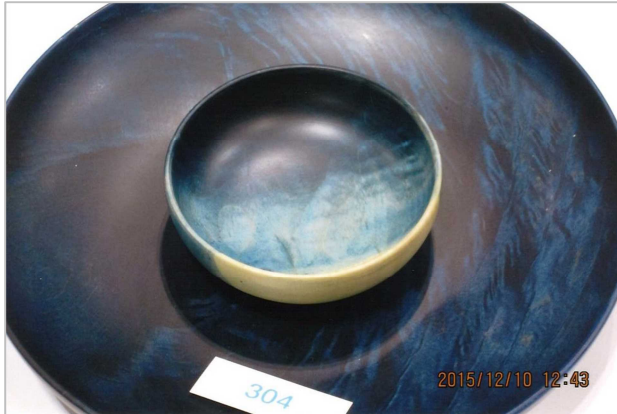


3、その他特記事項

平成 27 年度に、当社製品の「藍する楓」がウッドデザイン賞（木製品分野 ソーシャルデザイン部門）を受賞したことを受け、本格的な技術開発・販売促進に着手しました。

現在、一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社を通じ、西武鉄道株式会社さんへ藍染製品の販売を検討中です。また、秩父市役所市長室において藍染めテーブルを使っただいただいております。

仕上がった製品は、素晴らしいものもできますが一定ではありませんので、今後も技術の向上が必要です。



ウッドデザイン賞受賞作品



秩父市役所市長室にて



これからの活動・行事

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 平成 29 年 11 月 | 木が香る秩父フェスティバル | (道の駅ちちぶにて) |
| 11 月 | 秩父木香会 | (道の駅ちちぶにて) |
| | 秩父ウイスキー祭り | (秩父神社にて) |

藍染の完成へ向けて、さらに高度な技術を習得するほか、販売にも力を入れてやっていきたいと思ひます。